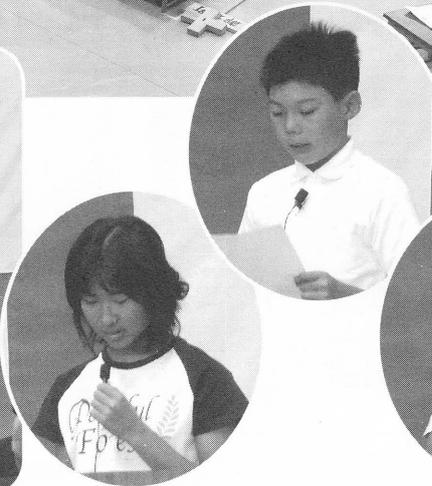
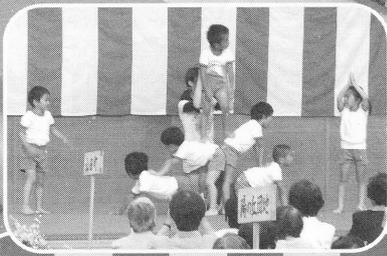


山田学区

# 社協だより

第 54 号

発行  
山田学区  
社会福祉協議会



早いもので、もう十二月になってしまいました。今年も、新型インフルエンザに追いまわされましたが、会員の皆様方におかれましては、お元気にお過ごしのことと拝察しお喜び申し上げます。

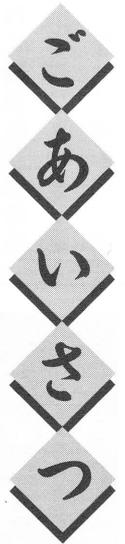
日頃は、山田学区社会福祉協議会にいろいろとお力添えをいただきまして、ありがとうございます。

今年の総会におきまして、はからずも会長に推されて、自分の非力をも顧みずお受けいたしました。多くの先人が築き上げてきていただきました「山田社協」を一生懸命に受け継いでまいりたいと存じます。皆様からの叱咤激励よろしくお願い申し上げます。

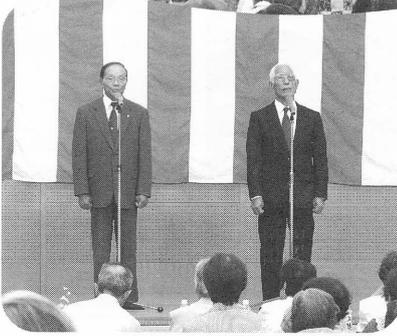
さて、九月二十一日には、武道館におきまして、敬老会を開催いたしました。今年も、山田学区千三百九十五名の方にご案内させていただきましたが、このうち三百六十八名の方々が、武道館に元気な姿を現していただきました。

多数のご来賓のご臨席のもと、敬老祝賀会が盛大に開催されますとともに、引き続き開催されましたアトラクションには、学区内の各種団体や保育園、小学生のみなさんが日頃鍛えた踊りなどを披露していただき、楽しく過ごさせていただきました。

ご出演いただきました方々、準備にお力添えをいただきました関係の皆様方に厚くお礼申し上げます。



会長 岡 顯朗



# 敬老会 フोट アラカルト



ご遺族をはじめ、ご来賓、一般参列者の皆さまにお参りを頂き、誠にありがとうございました。

戦後すでに半世紀以上を過ぎ、ご遺族の方々も高齢となられ、過去の悲惨な戦争は風化されつつあります。



去る六月十四日(日)、山田市民センターにおいて、山田学区平和祈念戦没者追悼式が厳粛に執り行われました。

## 平成二十一年度 山田学区 平和祈念戦没者追悼式開催



このような悲劇を二度とくり返さないよう平和を守り、この事がいかに大切であるかを若い世代に伝えていかなければなりません。

犠牲になられました方々に敬意を表し、永遠の平和を祈り、ご参列いただきました皆さまのご健康をお祈りいたします。

式典に際し、準備などのためにご協力を頂きました関係各位に厚くお礼申し上げます。

# 山田学区 地域福祉懇談会開催

山田学区地域福祉懇談会は、今回でもう四回目を数えることとなりますが、協のなかでは新しい行事です。今年は、十一月十四日の土曜日に開催いたしました。

今回は、『山田学区の福



祉の課題』を見つけようとなりました。そこで、いきなり「福祉の課題は」と問いかけても、あまりにも問口が広く、漠然としています。このことから、取り組みやすい切り口として、

「十年後の私はどんな日常生活をしているのでしよう」ということで自分の将来の生活状況を想像し話し合うこととしました。自分の将来の希望、あるいは、抱いている不安を話し合えば、地域福祉に対するいろいろな問題点が出そろうてくるでしょう。それを整理すれば、課題が浮かんでくると考えられます。では、話の内容を少しお知らせしましょう。



現在に満足し、十年後も幸せに暮らしているだろう。そうなるために、日々大切に生きていきたい。夫婦でそれぞれ趣味を持っていたり、主人と花や植木を楽しんだりしています。その頃になると口うるさいおじいさん、おばあさんになっていくかもしれませんね。また、健康には気をつけていまして、食事や、毎日の散歩、あるいはグラウンドゴルフに動んでいます。メタボ防止にジム通いの方もいました。

子どもが成長し親元を離れていき、高齢者がだんだん増えてきて、孤立化の不安が出てきます。このため、学区という大きい枠よりもっと小さい地域で話し合うために集会所や近くで寄り合えるよう、もっと少人数の仲間づくりをしたいですね。

高齢になつ

て車の運転をやめました。通院や買い物に不都合が生じています。特に山田学区は、近くに買い物のできる店を持つていないですし、病院は近くにあるものの、日常生活の買い物は深刻な問題として話題になりました。



い方も多く、これからはそんな訓練も必要かもしれませんね。など、大いに語り合い、予定の一時半があつという間に過ぎてしまいました。この話し合いの結果をまとめまして、来年度に策定します「山田学区住民福祉活動計画」の中で反映させてまいりたいと思います。

